# 12 『十訓抄』

＊、月のかりける夜、（ア）＊直衣にて、＊の前に遊びて、（イ）よもすがら、笛を吹かれけるに、同じさまに、直衣ⓐ着たる男の、笛吹きければ、「たれならむ」と思ふほどに、その笛の音、この世にたぐひなく（ウ）めでたく聞こえければ、あやしくて、近よりてⓑ見ければ、いまだ見ぬ人なりけり。われもものをも言はず、かれも言ふことなし。かくのごとく、月の夜ごとに行きあひて、吹くこと、＊夜ごろになりぬ。

かの人の笛の音、ことにめでたかりければ、こころみに、かれを取りかへてⓒ吹きければ、世になきほどの笛なり。そののち、＊なほなほ月ごろになれば、行きあひて吹きけれど、「もとの笛を返し取らむ」とも言はざりければ、①ながくかへてやみにけり。②三位せてのち、、この笛を召して、時の笛吹きどもに吹かせらるれど、その音を吹きあらはす人なかりけり。

語注

博雅三位＝。

直衣＝天皇や貴族の日常服。

朱雀門＝の南の正門。朱雀大路に面する。

夜ごろ＝数夜。

なほなほ＝その状態のままで。

要約

　博雅三位が月夜に出会った男と取りかえた笛は素晴らしい笛であった。三位の死後、だれも彼のような音色を出すことはできなかった。

問1　波線部（ア）「直衣」の読みを現代仮名づかいで答えよ。（5点）

〔　　　　　　　〕

問2　波線部（イ）・（ウ）について、本文中での意味として最も適当なものを、それぞれ次から選べ。（4点×2）

（イ）　よもすがら

ア　の口

イ　けころ

ウ　夜明け前

エ　一晩中

〔　　　〕

（ウ）　めでたく

ア　素晴らしく

イ　縁起がよく

ウ　礼儀正しく

エ　華々しく

〔　　　〕

問3　二重傍線部ⓐ〜ⓒについて、例にならって動詞を抜き出し、その活用の種類と終止形（基本形）を、それぞれ答えよ。（各完答で3点×3）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ⓒ | ⓑ | ⓐ | 例 |  |
| 吹きければ | 見ければ | 着たる男 | 花咲きて |
|  |  |  | 咲き | 動詞 |
| 活用 | 活用 | 活用 | 四段　　活用 | 活用の種類 |
|  |  |  | 咲く | 終止形（基本形） |

問4　傍線部①とあるが、どういうことか。最も適当なものを次から選べ。（14点）

ア　長い間笛を吹きあったが、対決は勝敗が決まらないまま終わってしまったということ。

イ　借りていた笛を長い間返さなかったので、二人の交流は途絶えてしまったということ。

ウ　長らく笛を交換しあったままで、とうとうそのままになってしまったということ。

エ　月夜の日からはじまった二人の交流は、夜の日まで長く続いたということ。

〔　　　〕

問5　傍線部②のように語ることで、「この笛」と「博雅三位」とがどういうものだということになるのか。最も適当なものを次から選べ。（14点）

ア　「この笛」は普通には吹きこなせない名器で、美しい音色で演奏することのできた「博雅三位」は、笛吹きの名手であったということ。

イ　「この笛」はとても貴重なもので、死ぬまでずっと独り占めした「博雅三位」は、たいへん欲深い人であったということ。

ウ　「この笛」の吹き方は独特なもので、その吹き方をだれにも教えなかった「博雅三位」は、心の狭い人であったということ。

エ　「この笛」は不吉な笛であって、それにられてしまった「博雅三位」の人生は、たいへん不幸な末路だったということ。

〔　　　〕

練習問題　〈上一段・上二段活用動詞〉

一　上一段活用動詞「見る」の活用を平仮名で書け。

①　（　　　）ず。　　未然形

②　（　　　）て、　　連用形

③　（　　　）。　　　 終止形

④　（　　　）時。　　連体形

⑤　（　　　）ども。　已然形

⑥　（　　　）。　　 　命令形

二　上二段活用動詞「ぐ」の活用を書け。

①　過（　　　）ず。　　未然形

②　過（　　　）て、　　連用形

③　過（　　　）。　　　 終止形

④　過（　　　）時。　　連体形

⑤　過（　　　）ども。　已然形

⑥　過（　　　）。　　　 命令形

【解答】

問１　のうし（なおし）

問２　（イ）＝エ　　（ウ）＝ア

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ⓒ | ⓑ | ⓐ | 例 |  |
| 吹きければ | 見ければ | 着たる男 | 花咲きて |
| 吹き | 見 | 着 | 咲き | 動詞 |
| 四段活用 | 上一段活用 | 上一段活用 | 四段活用 | 活用の種類 |
| 吹く | 見る | 着る | 咲く | 終止形（基本形） |

問３

問４　ウ

問５　ア

【練習問題　解答】

一　①み　　②み　　③みる　　④みる　　⑤みれ　　⑥みよ

二　①ぎ　　②ぎ　　③ぐ　　　④ぐる　　⑤ぐれ　　⑥ぎよ